

## 環境レポート

ENVIRONMENTAL REPORT

Vol. 13

当社のパッケージはお客様の、そして社会全体の環境対応に貢献します。

昨今、海洋プラスチック問題など環境への意識が高まってきていますが、当社はリデュース（使用量を減らす）、リサイクル（再利用する）、リユース（再使用する）に取り組んでいます。ここでは、その一部を紹介いたします。

## フジシールグループ Eコマース向けパッケージに おける環境配慮 ～モノマテリアル素材を使用したパウチの展開～

近年、急速な成長を見せるEコマース市場においても、3R（リデュース・リユース・リサイクル）や温室効果ガス削減が求められています。フジシールグループでは、それらの課題に対し、解決策を見出すため、お客様とサプライチェーン全体で取り組んでいます。

### ■ ポストコンシューマーリサイクル実証実験

このたび、フジシールグループでは、木村石鹼工業株式会社および、株式会社G-PlaceとEコマース販売され、使用された後のスパウト付きパウチおよびタックラベルを消費者の皆様より回収し、リサイクルの検討を行う実証プロジェクトに参画いたします。

実証実験にあたり、木村石鹼工業株式会社12/JU-NI 詰替450mlのパッケージを対象に、リサイクル性を考慮して、無地のモノマテリアル素材を使用したパウチに、使用後には簡単かつ綺麗に剥がすことができるタックラベルを用いたタックオンパウチ仕様をご採用いただきました。本プロジェクトでは、パウチ袋の水平リサイクルを目指して検討を進めるだけでなく、スパウトやタックラベルも併せて回収を行うことで、それぞれに最適なりサイクル先の検討を進める予定です。なお、本製品の配送には、ポストイン可能なパッケージも併せてご採用いただいています。



図1) タックオンパウチ

モノマテリアル素材を使用したパウチと剥がし易く糊残りしないタックラベル



図2) Eコマース用ポストインパッケージ

〈左〉開封前

〈右〉開封後

ご提供：木村石鹼工業株式会社「12/JU-NI 詰替450mlセット」

## 環境レポート

ENVIRONMENTAL REPORT

Vol. 13

当社のパッケージはお客様の、そして社会全体の環境対応に貢献します。

昨今、海洋プラスチック問題など環境への意識が高まってきていますが、当社はリデュース（使用量を減らす）、リサイクル（再利用する）、リユース（再利用する）に取り組んでいます。ここでは、その一部を紹介いたします。

## ■ モノマテリアルパウチ

パウチ袋は、少ないプラスチック使用量で内容物の保護や強度保持を実現するために、通常、それぞれ特有の機能を持った複合素材フィルムを使用し構成されています。複合素材でもカスケードリサイクル（品質低下を伴うリサイクル）が可能な場合もありますが、単一素材（モノマテリアル）のほうがより高品質な用途でのマテリアルリサイクルが可能となります。

そのため、近年、リサイクルの観点よりモノマテリアルパウチの要望がグローバルで増えています。フジシールグループでは、各リージョンに根付いたパートナーと共に、それぞれのリージョンで求められる要素を取り入れ、オレフィン系モノマテリアルパウチの開発・検討を進めており、今後さらに展開・拡販に努めていきます。

## ■ タックオンパウチ

マテリアルリサイクルを検討する場合、印刷インキによる着色が再利用先を狭めてしまうことがあります。パウチに印刷を施さず、簡単に剥がせて、糊残りをしないタックラベルを用いて加飾・表示を施すことで、パウチのリサイクル性を上げることができます。また、同容量・同形態のパウチを使用し、タックラベルで内容物や販売国に合わせた表示を行うことで、最終製品の需要に応じた製造を実現し、中間在庫の削減、デザイン変更などによる廃棄ロス削減にも貢献します。

環境レポート

ENVIRONMENTAL REPORT

Vol. 13

当社のパッケージはお客様の、そして社会全体の環境対応に貢献します。

昨今、海洋プラスチック問題など環境への意識が高まってきていますが、当社はリデュース（使用量を減らす）、リサイクル（再利用する）、リユース（再使用する）に取り組んでいます。ここでは、その一部を紹介いたします。

■ Eコマース用ポストインパッケージ

EC販売において、不在時の持ち帰りによる再配達が問題になっています。昨今では『置き配』など不在時に玄関先などに届けるケースもありますが、ポスト投函可能なパッケージは今も根強い要望があります。株式会社フジシールでは、ポスト投函の要望に応えながら、保管時には省スペース、使用時には持ちやすさといったパウチを使いやすくする工夫をしたEコマース用ポストインパッケージを開発しました。この開発パッケージの展開を通じて、1年間で418,271t-CO2\*1ともいわれる再配達にかかる温室効果ガスの削減や社会的に問題視されているドライバーの長時間労働削減に貢献していきたいと考えています。



図3) Eコマース用ポストインパッケージ

使用時に肩部を切り取ることで、スパウトキャップが露出し、箱から出さずに注ぐことができます。

\*1 国土交通省、第2回 宅配の再配達の削減に向けた受取方法の多様化の促進等に関する検討会 資料より

**ポストに入る  
サイズ**

再配達不要

**省スペースで  
保管可能**

配送後、そのまま  
本のようにたてかけて

**注ぎやすい形状**

図4) Eコマース用ポストインパッケージの特徴

今後もEコマース市場のみならず、さまざまな市場の変化・潜在的な要望をとらえ、環境にも人にもやさしい製品の開発・展開を進めていきます。